

特定非営利活動法人京丹後コミュニティ放送

平成24年 2月期 (第22回) 番組審議会 議事録 (抄)

開催日時 : 平成24年 2月15日 (水) 午後 7時30分から 9時まで

開催場所 : 京都府京丹後市峰山町丹波825番地の1
NPO法人京丹後コミュニティ放送 1階事務所内

委員の出席 : 委員総数 8名

出席委員数 : 5名

欠席委員数 : 3名

局側出席者 : 2名

- ・開会
- ・副会長挨拶
- ・議題
- ・番組説明・試聴

番組審議

①番組名「気軽に相談！おくすりやさんにきいてみよう！」

(番組「Ricoland」の1コーナー)

平成23年10月24日 (月) 午後 2時～ 3時

コーナー担当：船戸 一晴

②番組名「岩崎 晃のクラシック談話室」

平成24年1月11日 (水) 午後7時～8時

パーソナリティ：岩崎 晃

- ・閉会、副会長挨拶

内容

・委員からの主な意見として、

最初の入り方で何が言いたいかわからなかった。

最初に今日はお薬手帳について話すことを言ってもらうほうがわかりやすい。

企画としてはよいと思う。薬剤師の方の説明が上手。

お薬の服用の話しかと思いました。

若干くどい部分もあったのでは。もう少し簡単な話題、例えば皆がわかっているようでわかっていない服用の仕方など、今更人に聞けないことなど。

簡単な話からなら親しみやすい。

お薬手帳のことは知りませんでした。

薬局の制度自体がわからないので、お薬手帳をテーマにされてもわからない。

医療法等のことも気になる。医療法では、医師や病院等の宣伝はしてはいけないが薬剤師法はどうなのか。

企画としてはいいんですが、なぜ「FM たんご」？NHKでもよい内容。一般論の話を交えながら地域のこと丹後では、の話を特徴として話してもらおうとよい。

何かを解説しようとするコーナーであるなら、打ち合わせがあって、質問も想定した方がよいと思いました。聞いているほうも疑問が残ってしまう。もう少し打ち合わせをされた方がコーナー全体がまとまるのでは。その場のトークでは伝わりにくいと思います。伝えたいテーマを共有しておかないと、だんだん何のことを話しているのかわからなくなる。

もう少しコンパクトにまとめて、より充実した内容にしていきたい。

パーソナリティの李虎さんのおしゃべりもとても聞きやすくなっています。自然でよいですね。

審議②

・主な意見として、

味がありますね。ちょっと早口ではありますが全体の雰囲気が良い。

ホッとします。人柄がでていますね。

クラシックの番組も必要ですね。

他の番組でもそうなんですが、曲の最初と最後に曲名を紹介していただきたい。

以上、意見有り（一部）。

審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

特になし

審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容

① 当局事務所内に掲示

② 当局ホームページ <http://fm-tango.jp/> に掲載

その他参考事項

特になし